

# 地域住宅交付金の概要

地方公共団体が主体となり、公営住宅の建設や面的な居住環境整備など地域における住宅政策を自主性と創意工夫を活かしながら総合的かつ計画的に推進するための支援制度  
【平成20年度予算額 1,930億円】

## 【ポイント】

### ○地方の自主性・裁量性の向上

- ・既存の補助事業をメニュー化し、地方公共団体が作成した地域住宅計画に基づき弾力的に実施可能
- ・地方公共団体独自の提案による従来補助対象外の事業も交付対象として支援

### ○地方の使い勝手の向上

- ・各事業への交付金の充当率を地方公共団体が自由に決定
- ・事業間流用・年度間流用が自由

### ○事前審査から事後評価へ

- ・地方公共団体が自ら設定した目標等をもとにした事後評価を実施して公表

## 【交付対象事業】

### ○基幹事業

公営住宅・地域優良賃貸住宅の整備、既設公営住宅の改善、不良住宅地区の改良、密集住宅市街地の整備、関連公共施設の整備 など

### ○提案事業

地方公共団体独自の提案による地域の住宅政策実施に必要な事業等

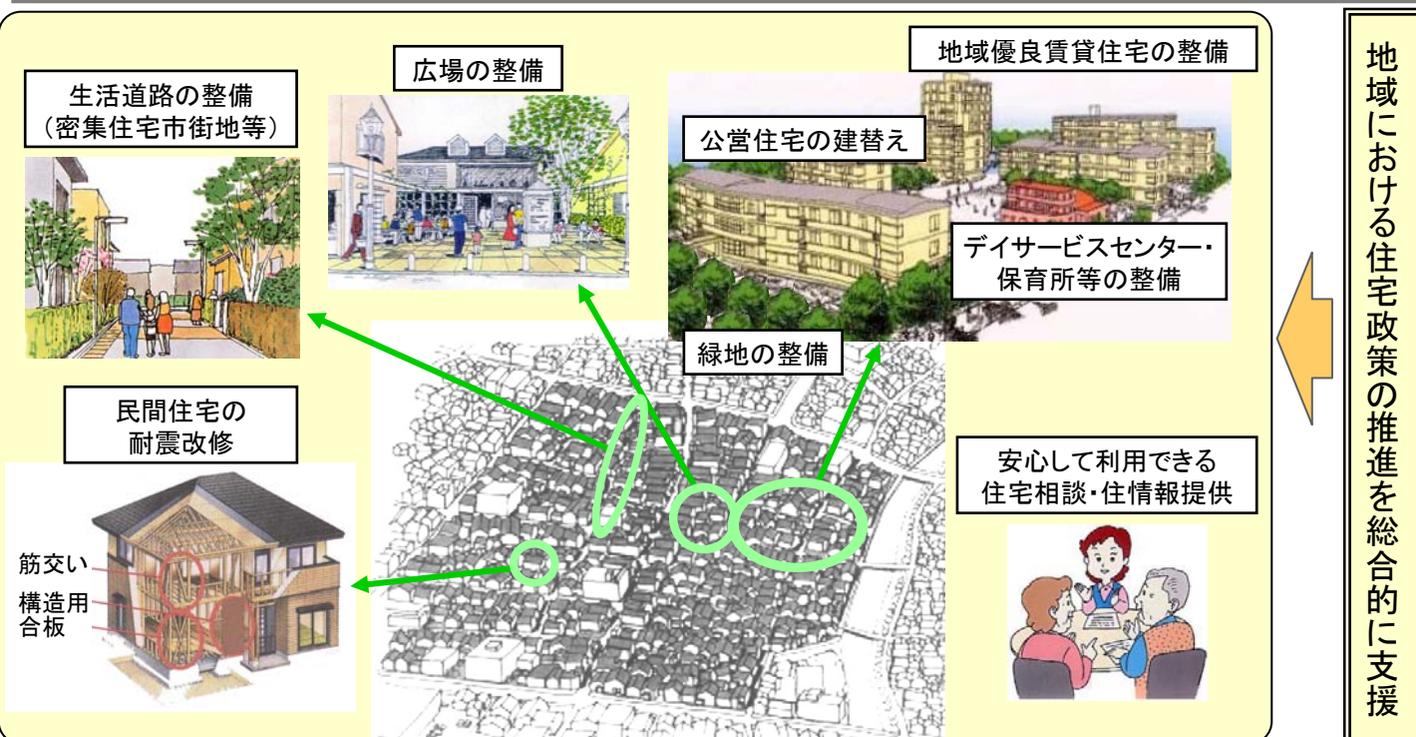
(例) ・民間住宅の耐震改修・建替え

- ・公営住宅等と社会福祉施設等の一体的整備
- ・住宅相談・住情報提供

## 【交付金の額】

交付金算定対象事業費の概ね45%を助成

# 地域住宅交付金



# ～地域住宅交付金を活用した木造住宅振興～

□: 基幹事業

□: 提案事業

## 木造公営住宅等の整備

### ○公営住宅等整備事業



イメージ: 県営八千代下野間住宅(兵庫県)



イメージ: 屋久島環境共生住宅(鹿児島県、上屋久町)



## 住宅再建に向けたモデル住宅建設

### ○中山間地型復興住宅普及促進事業(新潟県長岡市)

新潟県中越地震により大きな被害を受けた山古志をモデルに、早期住宅再建のため、雪に強く周辺景観に調和した低コストの木造住宅を提案し、モデル住宅の建設事業等を実施。



## 木造住宅フェアの開催

○木の家フェア開催(群馬県前橋市)  
木の家新築促進のため、県で行う住宅フェアに併せて「木の家フェア」を開催する。

## 木造住宅技術者の育成

○木造技術等普及啓発事業(兵庫県)  
ひょうご木の住まいづくり塾の設置、大工、工務店を対象とした「ひょうご移動大工塾」、「木造住宅技術シンポジウム」を開催

## 木造に係る助成制度の普及

○秋田スギ利用優良木造住宅普及事業(秋田県)  
地域特性を踏まえた「秋田スギ利用優良木造住宅」の融資制度を普及するための説明会及びパンフレット作成等。

## 地域材を使った耐震工法の普及

### ○木造住宅振興費(和歌山県)

地域材を使った耐震構法を平成16年度に開発したことに伴い、消費者に安全、安価で安心して使えるよう普及システムを構築する。



<格子状耐力壁> <外付けする場合のイメージ>

## 地域材を活用した民間木造住宅の建設に対する助成

### ○木造住宅建設補助(栃木県鹿沼市)

定住者を対象にした地域材の使用に対する補助を実施。



### ○地域材利用推進事業(静岡県浜松市)

地域材を構造材に使用する者を対象に、一定額を限度に補助。



## リサイクルウッドの活用

### ○公営住宅等整備事業

イメージ: 統合松川団地(長野県)

